

国営訓子府北栄土地改良事業計画書

(農業用排水—明渠排水)

北 海 道 開 発 局

目 次

第1章 目的	1	第2節 営農計画及び土地利用計画	24
第2章 地域及び地積	2	1 営農計画の概要	24
第1節 地域	2	2 土地利用区分	24
第2節 地積	2	3 作付方式	25
第3章 現況	3	4 生産計画	28
第1節 気象	3	第3節 用水計画	29
1 一般気象	3	第4節 排水計画	29
2 特殊気象	4	1 計画基準雨量	29
第2節 土地状況	5	2 計画排水方式	29
1 地形、土壌	5	3 計画排水系統	30
2 土地利用の状況	7	4 計画排水量	31
3 土地所有の状況	8	5 排水対策	32
第3節 水利状況	9	6 湛水検討	33
1 用水状況	9	第5章 主要工事計画	34
2 排水状況	10	第1節 用水施設	34
3 河川状況	15	第2節 排水施設	34
第4節 道路概況	16	1 排水水門	34
1 道路概況	16	2 排水機	34
第5節 地域農業の概況	17	3 排水路	34
1 産業別就業人口	17	第6章 附帯工事計画	35
2 経営耕地広狭別農業経営体数	18	第7章 工事の着手及び完了の予定時期	36
3 主要家畜頭数	19	第8章 環境との調和への配慮	37
4 主要作物作付状況	20	第9章 事業費の総額及び内訳	38
5 農業の動向	21	第10章 効用	39
第6節 地域環境の概況	22	第11章 関連する事業	40
第4章 一般計画	23	第12章 現況・計画図面	41
第1節 事業計画の要旨	23	1 現況平面図	41
1 要旨	23	2 計画平面図及び土地利用計画図	41
2 事業別面積	23	3 主要構造図	41
		4 図面目録	41

第 1 章 目的

本地区は、北海道常呂郡訓子府町及び同郡置戸町に位置する 522ha の畑作地帯であり、小麦、てんさい、たまねぎ、ばれいしょ、スイートコーン等を組み合わせた畑作経営のほか、飼料作物を栽培し乳用牛を飼養する酪農経営が展開されている。

地区内の排水施設は、国営北栄土地改良事業（昭和 47 年度～昭和 53 年度）により整備されたが、降雨量の変化等による流出量の増加により排水路の能力が不足し、農地の湛水被害が発生しており、農業生産性が低下している。

また、湛水被害への対応及び経年的な劣化により、施設の維持管理に多大な労力と費用を要している。

このため、本事業では、排水路を整備することにより、農地の湛水被害の解消及び維持管理の軽減を図り、農業生産性の向上及び農業経営の安定に資するものである。

第 2 章 地域及び地積

第 1 節 地域

(第 1 表)

事業名	地域
農業用排水	北海道常呂郡訓子府町及び同郡置戸町

第 2 節 地積

(令和 6 年 3 月現在) (第 2 表)

市町村名	現況地目	田 (ha)	畑 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
訓子府町		—	512	—	—	—	512	土地登記簿面積及び図測面積
置戸町		—	10	—	—	—	10	
計		—	522	—	—	—	522	

第3章 現況

第1節 気象

1 一般気象

(第3表－1)

観測所名	境野地域気象観測所	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備考
観測期間	平成6年～令和5年	5月～9月	10月～4月		
平均気温 (℃)		16.0	-1.7	5.7	
降水量	平均 (mm)	498	331	829	
	基準年 (mm)	—	—	—	
降水日数	平均 (日)	60	63	123	
	基準年 (日)	—	—	—	
根雪期間		11月26日～4月4日 130日間			北見地域気象観測所
無霜期間		5月4日～10月25日 175日間			網走地方気象台 (平成6年～令和元年)
最多風向		W	最大風速 (風向)	18.4m/s (WSW)	最多風向発生時期 1月～5月、9月～12月 最大風速発生年月日 令和4年4月27日

2 特殊気象

(第3表－2)

観測所名	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位			備考
境野地域気象観測所																
観測期間	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	
昭和53年～令和5年																
最大日雨量 (mm)	137	H13. 9. 11	1/37	120	R 3. 8. 10	1/19	115	H10. 9. 16 H28. 8. 20	1/16	109	H18. 8. 18	1/13	108	S54. 10. 19	1/12	
最大時間雨量 (mm)	68	R 4. 7. 18	1/577	46	H29. 7. 16	1/43	45	H24. 7. 25	1/38	33	H24. 7. 5	1/8	32	R 3. 9. 23	1/8	
最大4時間雨量 (mm)	85	R 4. 7. 18	1/56	74	H29. 7. 16	1/26	69	H28. 8. 20	1/18	68	H15. 8. 9	1/17	63	H17. 9. 7	1/12	
最大連続雨量 (mm)	210	H28. 8. 19 ～ H28. 8. 23	1/42	185	H13. 9. 10 ～ H13. 9. 12	1/24	182	H18. 8. 18 ～ H18. 8. 19	1/22	167	H23. 8. 31 ～ H23. 9. 7	1/15	145	H18. 10. 7 ～ H18. 10. 9	1/9	

第2節 土地状況

1 地形、土壤

(第4表-1-1)

地目	田						畑・その他						受益地標高 (m)		備考
傾斜区分	1/1,000 未満	1/1,000 ～ 1/100	1/100 ～ 1/20	1/20 ～ 1/11.5	1/11.5 以上	計	3° 未満	3° ～ 8°	8° ～ 15°	15° ～ 20°	20° 以上	計	最高	最低	
面積 (ha)	—	—	—	—	—	—	402	120	—	—	—	522	258	146	
比率 (%)	—	—	—	—	—	—	77	23	—	—	—	100			

[畑土壤]

(第4表-1-2)

項目 土壤統(区)名	土壤統（区）区分一覧表							面積(ha)	備考
	土壤断面								
	色	腐植	礫層	土性			泥炭層 黒泥層 及びグライ層		
				表土	下層土				
				一層	二層	三層			
春日統	10YR2/3 10YR4/3	富む なし	なし	LiC	L	CL	なし	85	
日出統	10YR2/1 7.5YR5/8	富む 含む	なし	L	CL	L	なし	27	
柏丘統	N1/0 10YR5/4	すこぶる富む すこぶる富む	含む	L	L	SL	なし	242	
柏丘北統	2.5Y2/0 10YR5/4	富む 含む	含む	CL	LiC	L	なし	143	
穂波北統	5Y3/2 10YR3/1	富む 富む	なし	CL	CL	SL	なし	8	
西富中央統	5Y4/2 5Y7/1	含む なし	含む	SL	SL	LS	なし	17	
計								522	

2 土地利用の状況

(令和6年3月現在) (第4表-2)

土地利用区分 市町村名	耕地							採草 放牧地 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	その他の 樹園地 (ha)	小計 (ha)						
訓子府町	—	512	—	—	—	—	512	—	—	—	—	512	
置戸町	—	10	—	—	—	—	10	—	—	—	—	10	
計	—	522	—	—	—	—	522	—	—	—	—	522	

3 土地所有の状況

(令和6年3月現在) (第4表-3)

区分 所有別	個人有			共有	法人有		計	備考
	面積 (ha)							
面積 (ha)	229	34	161	0	73	25	522	
受益者数 (人)			[1]	{1}	{2}	{1}		{ } は個人有使用貸借権と重複で内数 [] は個人有賃貸借権と重複で内数 () は個人有所有権と重複で内数
	22	(7) 10	(5) 22	1	3	(4) 5	42	
筆数 (筆)	182	24	157	1	13	19	396	
権利関係	所有権	賃貸借権	使用貸借権	賃貸借権	所有権	賃貸借権		
関係受益者数(人)	22	3	16	—	1	—	42	

第 3 節 水利状況

1 用水状況

本地区の畑地かんがい用水は、用水施設が未整備であり、降雨に依存している。

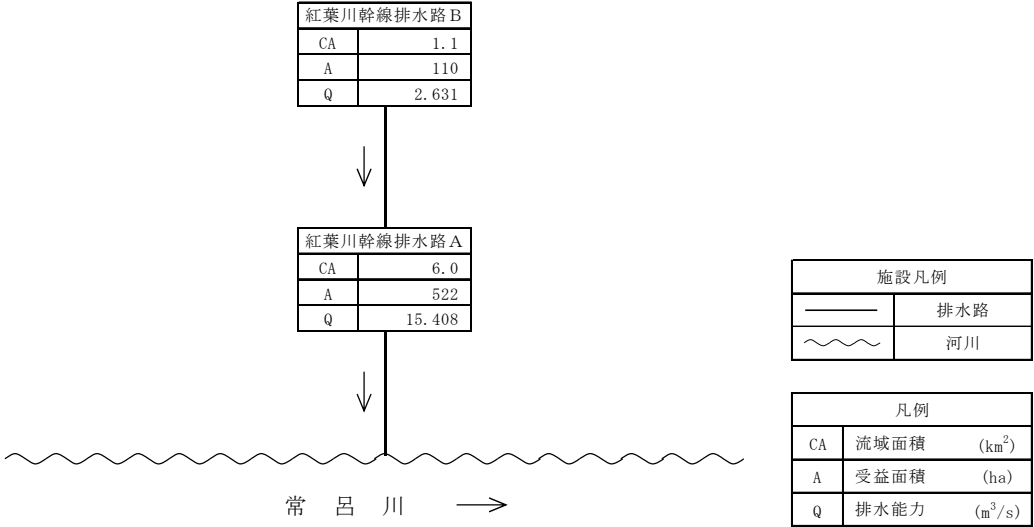
2 排水状況

本地区の排水は、国営北栄土地改良事業（昭和47年度～昭和53年度）により整備された排水路を通じて、一級河川常呂川水系常呂川に自然排水している。

地区内の排水施設は、降雨量の変化等による流出量の増加により排水路の能力が不足し、農地の湛水被害が発生しており、農業生産性が低下している。

また、湛水被害への対応及び経年的な劣化により、施設の維持管理に多大な労力と費用を要している。

(1) 排水系統



(2) 排水施設

ア 排水方法一覧表

(第5表－4)

施設名		項目	排水面積						計		排水慣行	現況排水能力	備考
			500ha 以上		500～100ha		100ha 未満						
			箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	(m³/s)	(m³/s)	
自然	排水路	1	522					1	522		15.408		
	水門	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
機械	排水機	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	水門及び排水機	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	排水路及び排水機	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
計		1	522	—	—	—	—	1	522	—	15.408		

イ 改修を要する施設一覧表

(第5表-5)

施設名 \ 項目		施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設年度 又は 更新年度	改修を必要 とする理由	備考
自然	排水路	紅葉川幹線排水路	522	連結ブロック	4.0km	昭和53年度	排水能力の不足 及び老朽化	
	水門	—	—	—	—	—	—	
機械	排水機	—	—	—	—	—	—	
	水門及び排水機	—	—	—	—	—	—	
	排水路及び排水機	—	—	—	—	—	—	
計			522					

(3) 排水に関する被害状況

(第5表-6)

項目 系統名	排水面積 (ha)	降水量 (mm)		湛水状況				乾湿状況 (ha)						平均減産量		備考
				湛水深 (cm)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水量 (千 m³)	田		畑		その他		作物名	減産量 (t)	
								乾	湿	乾	湿	乾	湿			
紅葉川 幹線排水路	522	平均	136	15	10	18	28			522				大豆 たまねぎ ばれいしょ てんさい 牧草	1	基準年 平成 28 年
		基準年	154	20	12	26	52								72 42 57 16	
計	522	平均	136			18	28	—	—	522	—	—	—			
		基準年	154			26	52									

3 河川状況

本地区の排水本川である一級河川常呂川水系常呂川は、地区の南部を西から東へ流下しており、本地区の計画排水量に対して十分な流下能力を有している。

(1) 河川状況

(第5表—7)

項目 河川名	流路状況	勾配	断面	計画洪水量 (m^3/s)	既往最大洪水量 (m^3/s)	備考
常呂川	L=120.2km 堤防：あり 護岸：なし	1/182	形 状：複断面 整不整状況：整形済	800.00	796.91	一級河川 (指定区間外区間) 河川改修計画あり

第4節 道路概況

1 道路概況

本地区の道路は、地区の北部を道道置戸福野北見線が横断し、南部を道道北見置戸線が横断しており、これらに町道が接続し、道路網が形成されている。

第5節 地域農業の概況

1 産業別就業人口

(第6表－1)

項目 市町村名	総数 (人)	農業 (人)	林業 (人)	漁業 (人)	鉱業 採石業 砂利採取業 (人)	建設業 (人)	製造業 (人)	電気ガス 熱供給水道業 (人)	運輸 通信業 (人)	卸売業 小売業 (人)	金融業 保険業 (人)	不動産業 物品賃貸業 (人)	サービス業 (人)	公務 (人)	その他 (人)	備考
訓子府町	2,534	979	17	－	10	154	166	7	114	260	24	3	673	124	3	国勢調査 (令和2年) 「－」は調査を行 ったが、事実の ないもの。
置戸町	1,327	361	39	－	－	71	64	6	38	130	9	2	518	89	－	
計	3,861	1,340	56	－	10	225	230	13	152	390	33	5	1,191	213	3	
比率(%)	100	35	1	－	0	6	6	0	4	10	1	0	31	6	0	

2 経営耕地広狭別農業経営体数

(第6表-2)

区分 市町村名	農業 経営 体数 (経営体)	経営耕地広狭別農業経営体数 (経営体)														1 経営体 当たり平均農用地面積 (ha)						備考
		0.3 ha	0.3 ～	0.5 ～	1.0 ～	1.5 ～	2.0 ～	3.0 ～	5.0 ～	10.0 ～	20.0 ～	30.0 ～	50.0 ～	100.0 ～	150.0 ha	田	畑	樹 園 地	小 計	草 地	計	
		未満	0.5	1.0	1.5	2.0	3.0	5.0	10.0	20.0	30.0	50.0	100.0	150.0	以上							
訓子府町	295	8	1	2	1	—	3	4	30	112	83	37	10	1	3	0.2	23.0	—	23.2	—	23.2	2020 年農林業 センサス 「—」は調査を 行ったが、事実 のないもの。
置戸町	84	2	—	1	—	—	1	—	4	5	18	24	23	2	4	—	52.2	0.1	52.3	—	52.3	
計	379	10	1	3	1	—	4	4	34	117	101	61	33	3	7	0.2	29.5	0.0	29.7	—	29.7	
比率 (%)	100	2	0	1	0	—	1	1	9	31	27	16	9	1	2	1	99	0	100	—	100	

3 主要家畜頭数

(第6表-3)

市町村名	項目	主要家畜				備考
		乳用牛		肉用牛		
		数量 （頭）	経営体数 （経営体）	数量 （頭）	経営体数 （経営体）	
訓子府町		6, 086	42	X	13	2020 年農林業センサス 「X」は秘密保護上統計数値を公表しないもの。
置戸町		4, 087	38	X	12	
計		10, 173	80	X	25	
100 経営体当たり数量（頭）		2, 684		X		
飼養経営体数割合（％）		21		7		

4 主要作物作付状況

(第6表－4)

市町村名	訓子府町	置戸町	計	作付割合	備考
経営耕地面積 (ha)	6,851	4,386	11,237		
区分 作物名	作付面積 (ha)	作付面積 (ha)	作付面積 (ha)	(%)	2020 年農林業センサス 作付面積は、経営耕地面積のうち販売目的で作付け（栽培）した作物の類別作付（栽培）面積である。 「X」は秘密保護上統計数値を公表しないもの。 「－」は調査を行ったが、事実のないもの。 一方の町で面積が公表されていない作物は集計していない。
稲	X	X	X	X	
麦類	X	523	X	X	
雑穀	－	－	－	－	
いも類	715	X	X	X	
豆類	121	X	X	X	
工芸農作物	X	X	X	X	
野菜類	1,642	183	1,825	100	
花き類・花木	X	－	X	X	
その他の作物	X	X	X	X	
計	1,642	183	1,825	100	

5 農業の動向

(第6表－5)

項目 区分	農業経営体						土地			主要作物			主要家畜			地域 指定等	備考
		B	A	経営耕地 規模	B	A		B	A	作物名	B	A	家畜名	B	A		
変化の状況 （C年を100とする指数）	農 業 経営体数	89	77	10.0ha 未満	70	61	耕地	100	99	野菜類	-	95	乳用牛	96	98	農業振興地域 訓子府町(昭和45年) 置戸町(昭和47年) 野菜指定産地 訓子府町 秋にんじん(昭和42年) たまねぎ(昭和41年) ばれいしょ(昭和49年) 置戸町 たまねぎ(昭和41年) ばれいしょ(昭和49年) 酪農・肉用牛生産近代化計画 訓子府町(令和3年) 置戸町(令和3年) 振興山村地域 置戸町(昭和44年) 過疎地域 訓子府町(令和3年) 置戸町(令和3年) 特定農山村地域 置戸町(平成5年)	A：令和2年 (2020年農林業 センサス) B：平成27年 (2015年農林業 センサス) C：平成22年 (2010年世界農 林業センサス) 土地は北海道 農林水産統計 年報
	個 人 経営体数	86	73	10.0～ 20.0ha	87	66	田	97	96	いも類	93	-	肉用牛	-	-		
	団体経営体 (法人)数	200	207	20.0～ 30.0ha	103	94	畑	100	99	麦類	118	-					
	団体経営体 (非法人)数	100	133	30.0～ 50.0ha	83	68				豆類	-	-					
				50.0ha 以上	140	172				工芸農作物	88	-					
変化の理由	高齢化や後継者不足により農業経営体数及び個人経営体数が減少している。 農業経営の法人化の進展により団体経営体数が増加している。			担い手への農地集積により、経営規模が拡大している。			農地転用により耕地面積が減少している。			経営規模拡大に伴う土地利用型作物への転換により、野菜類が減少している。 いも類、麦類、豆類、工芸農作物は、統計データに秘匿があり把握困難。			乳用牛は飼養経営体数の減少に伴い、飼養頭数が減少している。 肉用牛は統計データに秘匿があり把握困難。				

第6節 地域環境の概況

本地域は、北海道常呂郡訓子府町及び同郡置戸町に位置し、一級河川常呂川水系常呂川左岸に広がる畑作地帯であり、農地、河川及び河畔林により農村景観が形成されている。

本地区の排水路及びその周辺では、フクドジョウ、タライカヤナギ等の多くの生物の生息、生育が確認されている。

第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

1 要旨

本地区は、北海道常呂郡訓子府町及び同郡置戸町に位置する522haの畑作地帯であり、排水改良を目的とするものである。

本事業では、排水路を整備することにより、農地の湛水被害の解消及び維持管理の軽減を図り、農業生産性の向上及び農業経営の安定に資するものである。

2 事業別面積

(第7表)

事業名 土地利用区分 事業目的	農業用排水					備考
	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	計 (ha)	
排水改良	—	522	—	—	522	
計	—	522	—	—	522	

第2節 営農計画及び土地利用計画

1 営農計画の概要

本地区の営農計画は、小麦、てんさい、たまねぎ、ばれいしょ、スイートコーン等を組み合わせた畑作経営のほか、飼料作物を栽培し乳用牛を飼養する酪農経営を指向する。

営農改善の方向としては、排水路を整備することにより、農地の湛水被害の解消及び維持管理の軽減を図り、農業生産性の向上及び農業経営の安定を図る。

2 土地利用区分

(第8表－1)

土地利用 区分	耕地							採草 放牧地	原野	山林	その他	計	備考
	水田	普通畑	牧草畑	果樹園	茶園	その他の 樹園地	小計						
区分	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
現況	—	522	—	—	—	—	522	—	—	—	—	522	
計画	—	522	—	—	—	—	522	—	—	—	—	522	

3 作付方式

(第8表-2)

項目	経営 類型	土地 利用 区分	1 年 目												2 年 目												3 年 目												備考		
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
現 況	畑 作 専 業	普 通 畑				春まき小麦			ばれいしょ						秋まき小麦																大豆				てんさい				3年 輪作		
						秋まき小麦													大豆				てんさい								春まき小麦				秋まき小麦						
						大豆				てんさい								春まき小麦				ばれいしょ				秋まき小麦															
計 画	畑 作 専 業	普 通 畑				ばれいしょ			秋まき小麦						春まき小麦				大豆				てんさい										大豆				てんさい				3年 輪作
						秋まき小麦													春まき小麦				大豆				てんさい								ばれいしょ						
						大豆				てんさい								ばれいしょ				秋まき小麦												春まき小麦							

(第8表－2)

項目	経営 類型	土地 利用 区分	1 年 目												2 年 目												3 年 目												4 年 目												5 年 目												備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
現況	畑作野菜畑	普通				← たまねぎ →													← たまねぎ →											← 秋まき小麦 →																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					

(第8表-2)

[illegible]

4 生産計画

(第8表-3)

項目 土地 利用区分		作物名	作付面積 (ha)			作付率 (%)		単位面積当たり収量 (kg/10a)			生産量 (t)			同左生産量増減の内訳 (t)		備考
			現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減	単 位 面 積 当 たり 収 量 増 減	
普 通 畑	春 夏 作	秋まき小麦	101	71	△30	19	14	636	636	－	642	452	△190	△190	－	面積増減は、排水改良に伴う作付体系の変化による。 単位面積当たり収量の増加は、湛水被害の解消による。
		春まき小麦	21	21	－	4	4	402	402	－	84	84	－	－	－	
		大豆	4	11	7	1	2	273	291	18	11	32	21	20	1	
		スイートコーン	16	16	－	3	3	1,461	1,461	－	234	234	－	－	－	
		たまねぎ	67	84	17	13	16	7,090	7,197	107	4,750	6,045	1,295	1,223	72	
		ばれいしょ	46	59	13	9	11	4,273	4,364	91	1,966	2,575	609	567	42	
		てんさい	88	81	△7	17	16	6,618	6,683	65	5,824	5,413	△411	△464	53	
		青刈りとうもろこし	60	60	－	11	11	5,503	5,503	－	3,302	3,302	－	－	－	
		牧草	119	119	－	23	23	3,462	3,475	13	4,120	4,135	15	－	15	
合計			522	522	－	100	100									

第3節 用水計画

該当なし

第4節 排水計画

1 計画基準雨量

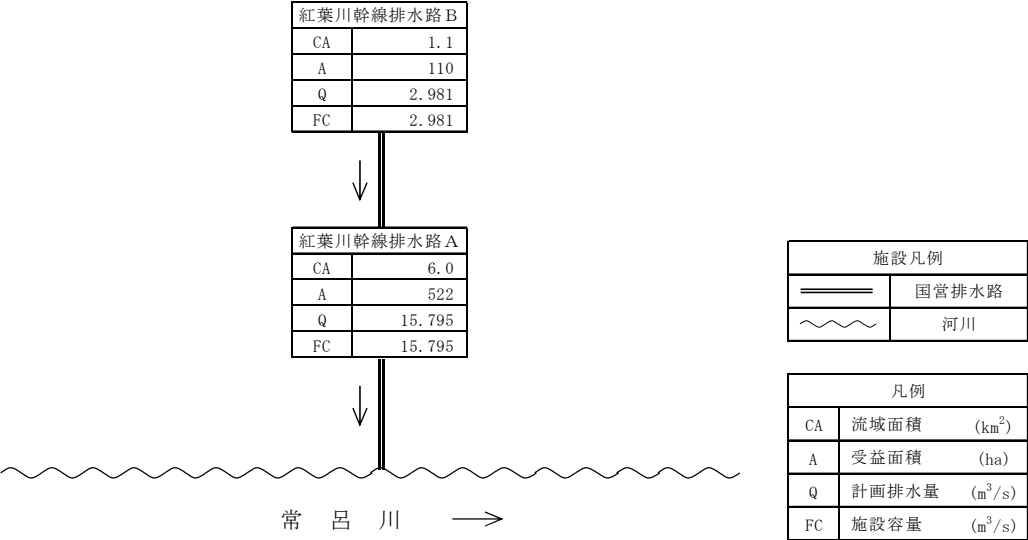
2日連続雨量 146mm (1/10 確率降雨量)

2 計画排水方式

排水方式：自然排水

無湛水

3 計画排水系統



4 計画排水量

(第 10 表－ 1)

項目 系統名	受益面積 (ha)	流域面積 (km ²)		基準 雨量 (mm)	降雨による 直接単位流出量 (m ³ /s/km ²)		基底流出量 (m ³ /s/km ²)		全排水量 (m ³ /s)			単位排水量 (m ³ /s/km ²)		備考
		山地	平地		山地	平地	山地	平地	山地	平地		山地	平地	
										自然排水	機械排水			
紅葉川幹線排水路	522	—	6.0	146	—	2.584	—	0.031	—	15.795	—	—	2.615	
計	522	—	6.0						—	15.795	—			

5 排水対策

(1) 排水水門

該当なし

(2) 排水機

該当なし

(3) 排水路

(第10表-4)

項目 名称	流域面積 (km ²)	受益面積 (ha)	計画排水量 (m ³ /s)	延長 (km)	構造	排水本川			備考
						名称	計画洪水量 (m ³ /s)	計画洪水位 (m)	
紅葉川幹線排水路	6.0	522	15.795	4.0	連結ブロック	常呂川	800.00	143.85	
計	6.0	522	15.795	4.0					

6 湛水検討

(第10表－6)

項目	排水量 (m^3/s)	5 cm 以上湛水		30cm 以上 24 時間を超える湛水		備考
		湛水面積 (ha)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水時間 (hr)	
現況施設	15.408	19	3	—	—	計画基準雨量 2日連続雨量 146 mm (1/10)
計画施設	15.795	—	—	—	—	

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設

該当なし

第2節 排水施設

1 排水水門
該当なし

2 排水機
該当なし

3 排水路

(第13表－3)

項目 水路名	受益面積 (ha)	排水量 (m ³ /s)	延長 (km)			構造	勾配	主要構造物	備考
			開きよ	トンネル その他	計				
紅葉川幹線排水路	522	15.795	4.0		4.0	連結ブロック	1/110～1/200	落差工26箇所	改修
計	522	15.795	4.0	—	4.0				

第 6 章 附帯工事計画

該当なし

第 7 章 工事の着手及び完了の予定時期

着手 令和 7 年度

完了 令和 14 年度

第8章 環境との調和への配慮

本事業においては、訓子府町及び置戸町の田園環境整備マスタープランとの整合を図り、生態系や景観との調和に配慮する。

具体的には、排水路の整備に当たっては、魚類の移動経路及び生息環境、植物の生育環境に配慮するとともに、周辺景観との調和に配慮する。

また、工事の実施に当たっては、河畔林の伐採を最小限にするよう配慮するとともに、濁水流出防止対策を行い、周辺環境への影響の軽減に努める。

第9章 事業費の総額及び内訳

(第16表)

区分	事業名	農業用排水 (百万円)	計 (百万円)	備考
主要工事		5,000	5,000	令和5年度単価
附帯工事		—	—	
計		5,000	5,000	

第10章 効用

(第 17 表)

項目 区分	年総効果(便益)額 (百万円)	現況年総農業所得額 (百万円)	備考
食料の安定供給の確保に関する効果	284		作物生産効果 営農経費節減効果 維持管理費節減効果
農業の持続的発展に関する効果	2		災害防止効果(農業関係資産)
農村の振興に関する効果	3		災害防止効果(一般資産)
多面的機能の発揮に関する効果	2		災害防止効果(公共資産)
その他の効果	41		国産農産物安定供給効果
計	332	274	令和 5 年度単価

第 11 章 関連する事業

該当なし

第12章 現況・計画図面

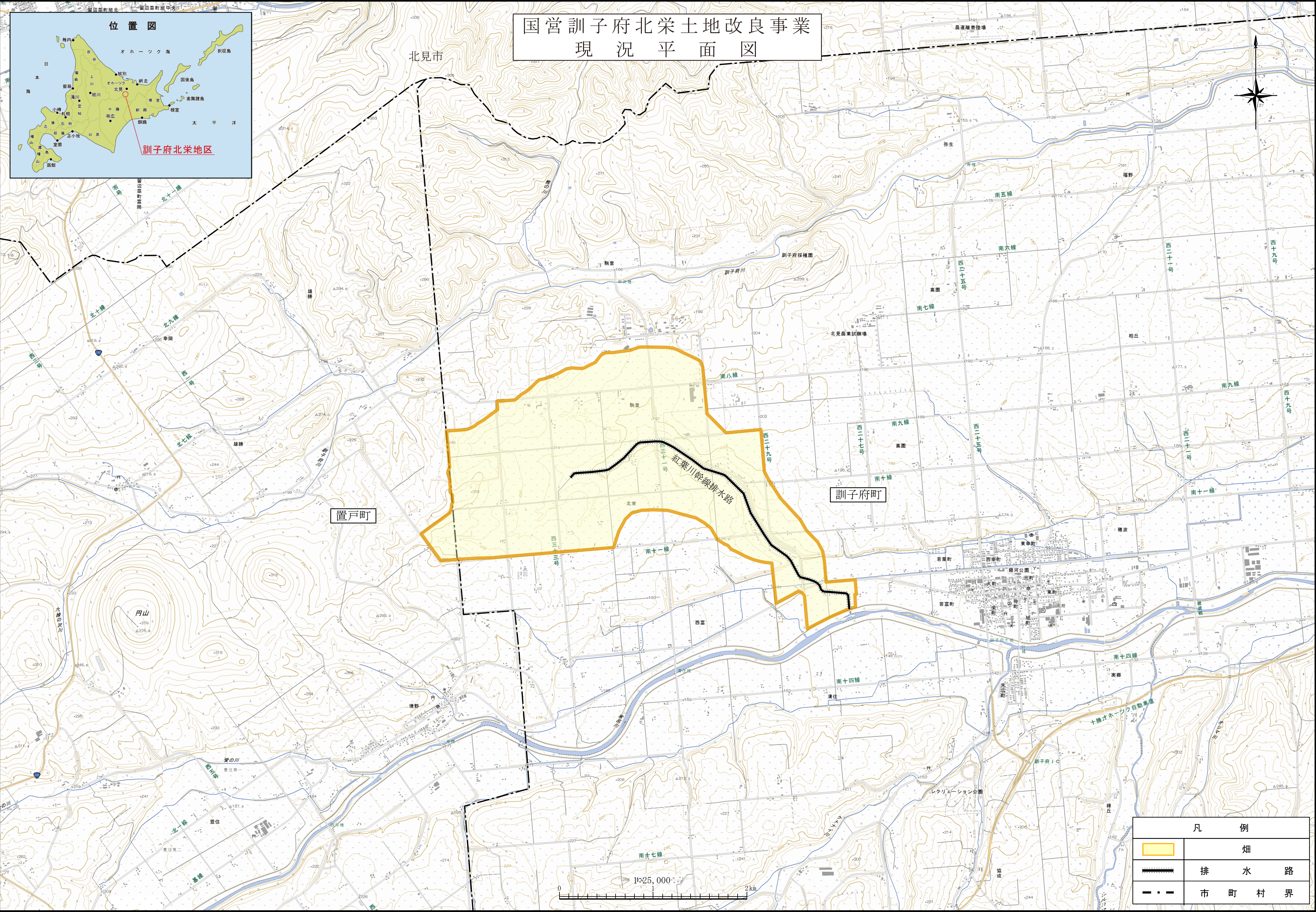
- 1 現況平面図
- 2 計画平面図及び土地利用計画図
- 3 主要構造図
- 4 図面目録

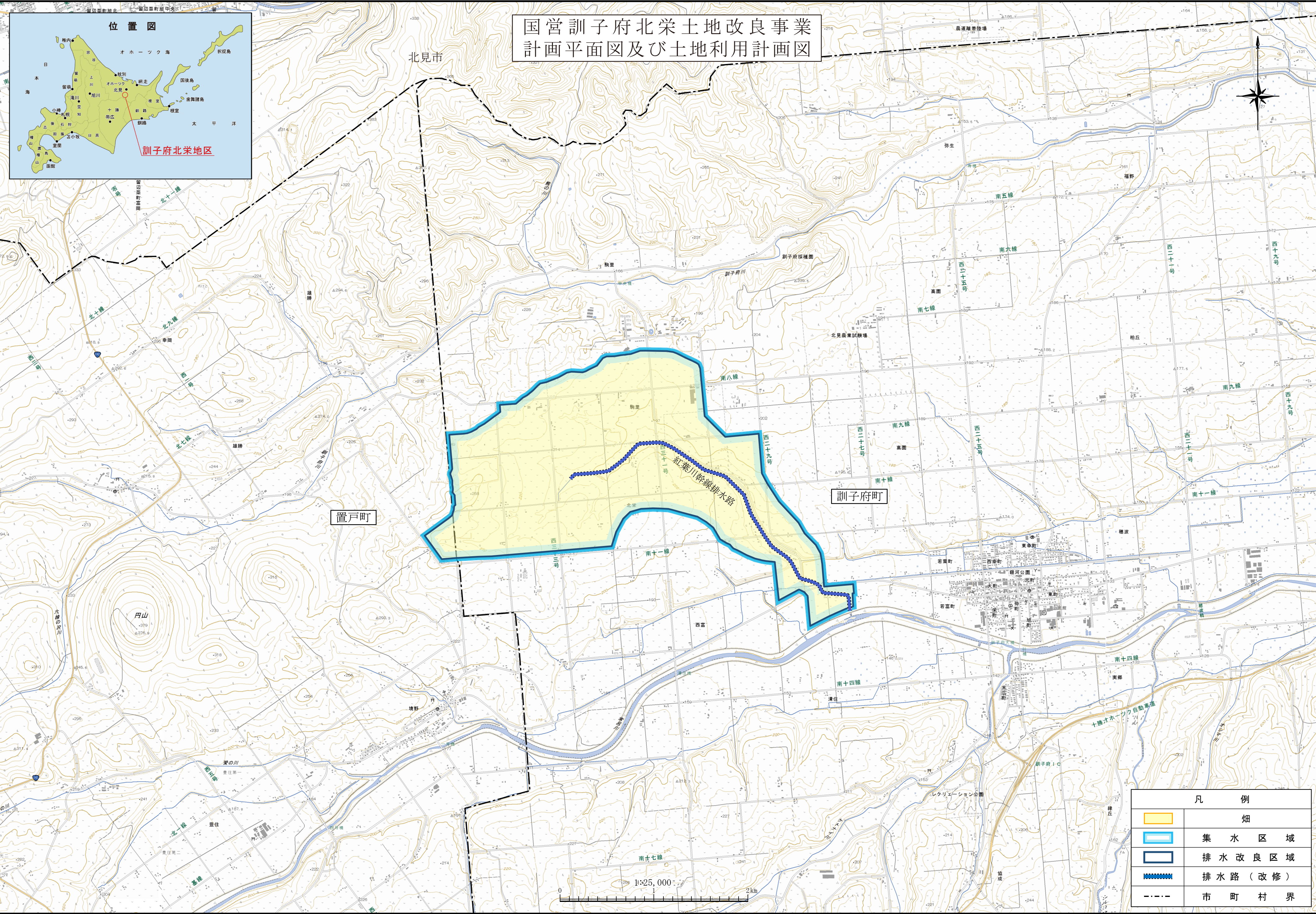
国営訓子府北栄土地改良事業 事業計画書

図面目録

図面番号	図 面 名 称	枚数	備考
1	現況平面図	1	
2	計画平面図及び土地利用計画図	1	
3	主要構造図	1	
計		3	

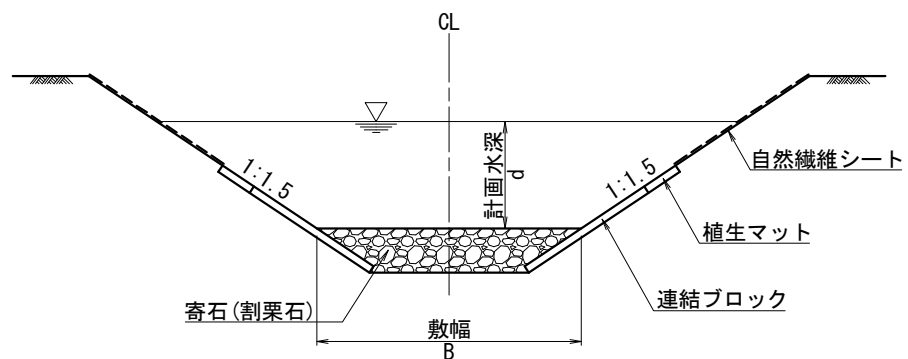
「測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R 6JHf 60」
「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」





主要構造図

排水路 標準断面図



排水路名	計画敷幅 B	計画水深 d	構 造	備 考
紅葉川幹線排水路	2.50m～1.50m	1.46m～1.14m	連結ブロック	